

# 1 根室市の概況

## (1) 地理・自然

根室市は、北海道の東端、北緯43度9分～43度39分、東経145度11分～146度26分に位置し、細長い台地状の根室半島と歯舞群島からなり、面積は512.72km<sup>2</sup>（うち歯舞群島99.94km<sup>2</sup>）で大部分を森林と牧草地が占め、海岸線に沿って切り立った断崖や砂浜が連続する変化に富んだ地形となっています。

### 【位置及び面積】

	位置				広ぼう		面積
	東端	西端	南端	北端	東西	南北	
経度	146° 26' 25"	145° 11' 44"	145° 29' 45"	146° 18' 43"	Km 100.83	Km 54.75	km <sup>2</sup> 512.72
緯度	43° 34' 13"	43° 15' 26"	43° 9' 31"	43° 39' 5"			

(注)面積は平成24年10月1日現在の全国都道府県市区町村面積調べ。

面積は歯舞群島の面積(99.94km<sup>2</sup>)を含む。

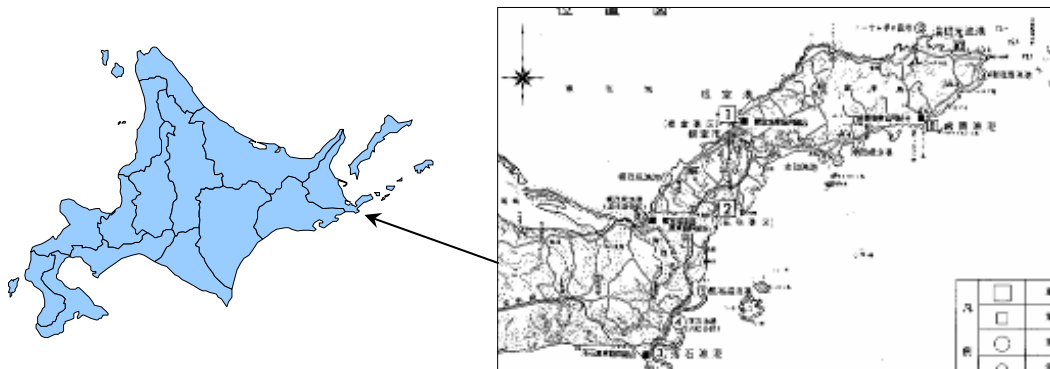
気象状況は、夏は千島海流の影響で太平洋側に海霧が多く比較的気温の低い日が続きますが、秋は一番好天に恵まれる季節です。しかし、11月以降は北西の季節風が強く、厳寒期の2月にはオホーツク海側の沿岸域が流氷に覆われるなど、厳しい気候となっています。

### 【気象状況】

年次	気温(℃)			平均湿度 (%)	降水総量 (mm)	降雪総量 (cm)	平均風速 (m)	有感地震 (回)
	平均	最高(極値)	最低(極値)					
平成19年	6.7	32.7	-11.3	74	944.0	152	5.1	74
平成20年	6.5	26.0	-13.3	77	742.0	83	5.1	80
平成21年	6.7	28.8	-10.4	76	1,617.5	179	5.5	79
平成22年	7.3	32.9	-14.8	76	1,127.0	232	5.2	54
平成23年	6.9	32.0	-12.1	77	859.5	213	5.1	91
平成24年	6.5	30.4	-13.8	82	1063.5	188	5.4	72
平成25年	6.8	26.7	-15.2	82	1183.0	181	5.5	72

[資料:気象庁気象統計情報]

豊かな自然環境は野鳥の宝庫としても知られ、風蓮湖や納沙布岬などでは多くの野鳥を観察することができます。また、沿岸にはハナサキガニ・ホッキ・ナガコンブ・エゾバフンウニ等、多種多様な水産生物が数多く生息しています。



## (2) 人口及び世帯数の推移

根室市の総人口は、昭和44年(1969年)の47,696人をピークとして減少傾向をたどり、平成25年12月末現在の住民基本台帳では28,549人となっています。同現在の世帯数は、13,103世帯で、1世帯当たり人員は3人を割り込んでおり、核家族化が著しく進んでいます。

### 【人口等の推移】

(単位:人、世帯)

年次	人 口			世 帯 数
	男	女	合 計	
平成20年	14,618	15,851	30,469	13,129
平成21年	14,458	15,623	30,081	13,129
平成22年	14,235	15,361	29,596	13,076
平成23年	14,002	15,137	29,139	12,971
平成24年	13,848	15,167	29,015	13,131
平成25年	13,639	14,910	28,549	13,103

[資料:各年12月末現在、住民基本台帳]

## (3) 産業別就業構造

根室市の産業別就業人口の構成をみると、第1次産業人口は減少傾向で推移し、第3次産業人口が占める割合が高くなってきています。

漁業は、昭和52年の漁業専管水域200海里の設定や昭和61年の通称三角水域の漁業閉鎖、平成4年のサケ・マス公海沖獲り禁止、さらには平成13年のマダラ漁獲割当量の8割削減など、相次ぐ国際漁業規制により、年々厳しい環境となり、漁業者をはじめ、水産加工業界などの関連企業の経営や雇用に大きな影響を及ぼしています。

また、沿岸漁業では、魚場範囲の縮小をはじめ、増加する輸入水産物・輸入水産加工品などによる魚価の低迷、後継者不足などが大きな課題となっています。

### 【産業別就業構造】

(単位:人、%)

区 分	年 次	平成2年		平成7年		平成12年		平成17年		
		総数	構成	総数	構成	総数	構成	総数	構成	
総	数	19,008	100.0	18,794	100.0	17,848	100.0	16,318	100.0	
第1次産業	漁業	4,247	22.4	3,759	20.0	3,275	18.4	2,823	17.3	
	内 雇 用 者	員	1,188	6.3	993	5.3	761	4.3	657	4.0
			90	0.5	70	0.4	49	0.3	48	0.3
	雇人のる業		312	1.6	301	1.6	288	1.6	262	1.6
		雇人のない業	751	4.0	650	3.5	590	3.3	529	3.2
	家族者	1,906	10.0	1,745	9.3	1,587	8.9	1,327	8.1	
林業	633	3.3	502	2.7	434	2.4	401	2.5		
業小計		4,880	25.7	4,261	22.7	3,709	20.8	3,224	19.8	
第2次産業		4,442	23.4	4,743	25.2	4,567	25.6	4,081	25.0	
第3次産業		9,674	50.9	9,761	51.9	9,559	53.5	8,680	53.2	
分不		12		29	0.1	13	0.1	333	2.0	

[資料:国 調 ]

平成 年産業別就業構造については国 調 の が 公 のため